

## 数 学 問 題

はじめに、これを読むこと。

1. この問題用紙は3ページまでである。ただし、ページ番号のない白紙はページ数に含まない。
2. 問題は、1ページから3ページに書かれている。それ以外のページは、計算用紙として使用してよい。
3. 解答用紙に印刷されている受験番号が正しいかどうか、受験票と照合して確認すること。
4. 監督者の指示にしたがい、解答用紙の氏名欄に氏名を記入すること。
5. 解答は、すべて解答用紙の所定欄にマークするか、または記入すること。所定欄以外のところには何も記入しない。
6. 分数形で解答する場合は、それ以上約分できない形で答えなさい。また、根号を含む形で解答する場合は、根号の中に現れる自然数が最小となる形で答えなさい。
7. 問題に指定された数より多くマークしないこと。
8. 解答は、必ず鉛筆またはシャープペンシル(いずれもHB・黒)で記入のこと。
9. 訂正する場合は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないこと。
10. 解答用紙は、絶対に汚したり折り曲げたりしないこと。
11. **解答用紙はすべて回収する。**持ち帰らず、必ず提出しなさい。ただし、この問題用紙は、必ず持ち帰りなさい。
12. 試験時間は60分である。
13. マーク記入例

良い例	悪い例
	

※ この問題用紙は、必ず持ち帰りなさい。

〔I〕 次の各問の  に入る数値を下の表から選んでアルファベットをマークせよ。同じアルファベットを選んでもかまわない。

1. 100 以下の自然数で、2 と 5 を共に素因数にもち、それ以外の素数を素因数にもたない数の個数は、  (1) 個である。

同様に 100 以下の自然数で、2 と 3 を共に素因数にもち、それ以外の素数を素因数にもたない数の個数は、  (2) 個である。

2. 曲線  $C: y = x^3 - 3x + 16$  を第 1 象限で考える。曲線  $C$  の接線で、点  $(0, 0)$  を通るものを  $\ell$  とするとき、 $\ell$  の傾きは、  (3) であり、 $C$ 、 $\ell$  と  $y$  軸で囲まれた領域の面積は、  (4) である。

3. 1 辺の長さが  $y$  の正方形を  $ABCD$  とし、2 つの対角線の交点を  $O$  とする。  
 $O$  から垂直に高さが  $x$  の点  $E$  をとり、四角錐  $E-ABCD$  を考える。 $AE$  の長さが  $\frac{\sqrt{3}}{2}$  のとき、体積が最大となるのは、  
 $x =$   (5) ,  $y =$   (6) のときである。

- |                  |                         |                  |                  |
|------------------|-------------------------|------------------|------------------|
| A. 0             | B. 1                    | C. 2             | D. 3             |
| E. 4             | F. 5                    | G. 6             | H. 7             |
| I. 8             | J. 9                    | K. 10            | L. 11            |
| M. 12            | N. 13                   | O. 14            | P. 15            |
| Q. $\frac{1}{2}$ | R. $\frac{1}{3}$        | S. $\frac{2}{3}$ | T. $\frac{1}{4}$ |
| U. $\frac{3}{4}$ | V. $\frac{1}{5}$        | W. $\frac{2}{5}$ | X. $\frac{3}{5}$ |
| Y. $\frac{4}{5}$ | Z. $\frac{\sqrt{2}}{5}$ |                  |                  |

〔Ⅱ〕 次のア～ナに当てはまる 0～9 の数字を解答欄にマークせよ。

三角形 ABC の内点 O をとる。AO, BO, CO をそれぞれ辺 BC, CA, AB までのばしたときの各交点を D, E, F とする。ここで、三角形  $\triangle ABO$ ,  $\triangle ACO$ ,  $\triangle BCO$  の面積が、それぞれ  $\triangle ABO = c$ ,  $\triangle ACO = b$ ,  $\triangle BCO = a$  とする。

1. B と C を通る直線を  $l$  とする。A から  $l$  への垂線の長さを 6, O から  $l$  への垂線の長さを 3 とするとき、 $\frac{AO}{DO} = \boxed{\text{ア}}$ ,  $\frac{\triangle ABO}{\triangle BDO} = \boxed{\text{イ}}$  である。

2. 上の問 1 とは異なる三角形 ABC について、 $a = 8$ ,  $b = 10$ ,  $c = 6$  とする。

$\frac{\triangle CDO}{\triangle BDO} = \frac{\boxed{\text{ウ}}}{\boxed{\text{エ}}}$  だから、 $\triangle BDO$  の面積は、 $\boxed{\text{オ}}$  であり、 $\triangle CDO$  の面積は、 $\boxed{\text{カ}}$  である。

同様にして、 $\triangle CEO = \frac{\boxed{\text{キク}}}{\boxed{\text{ケ}}}$ ,  $\triangle AEO = \frac{\boxed{\text{コサ}}}{\boxed{\text{シ}}}$ ,  
 $\triangle AFO = \frac{\boxed{\text{スセ}}}{\boxed{\text{ソ}}}$ ,  $\triangle BFO = \frac{\boxed{\text{タ}}}{\boxed{\text{チ}}}$  となり、特に

$$\frac{\triangle AFO}{\triangle BFO} \cdot \frac{\triangle BDO}{\triangle CDO} \cdot \frac{\triangle CEO}{\triangle AEO} = \boxed{\text{ツ}}$$

$$\frac{AO}{DO} \cdot \frac{BO}{EO} \cdot \frac{CO}{FO} = \frac{\boxed{\text{テト}}}{\boxed{\text{ナ}}}$$

である。

〔Ⅲ〕  $n$  と  $k$  を  $n > k$  を満たす自然数とする。 $n$  チームが参加するサッカーの大会がある。この大会では、全てのチームが  $k$  回の試合を行う。但し、その  $k$  試合の対戦相手は、全て異なるとする。このとき、次の問に答えよ。

1.  $n = 4$ ,  $k = 2$  の場合の大会が、何通りあるかもとめよ。
2.  $n = 6$ ,  $k = 3$  のとき、1つの大会の試合の総数をもとめよ。
3. 一般に、この大会が成立するためには、 $n$  か  $k$  のどちらかが、偶数でなければならないことを示せ。
4. 各試合の両チームの得点を全て合計し、試合数で割った値を、その大会における1試合の平均得点と呼ぶことにする。

$n = 9$  のとき、各チームが  $k$  試合行う大会における、1試合の平均得点が、 $\left(\frac{1}{27}k^2 - \frac{7}{9}k + 5\right)$  点であったとする。1つの大会における総得点が、もっとも多くなる  $k$  をもとめよ。